



あんぽ柿作りを体験する参加者

国見特産の「あんぽ柿」作りに挑戦！ 秋のくにみ周遊ツアー

道の駅国見あつかしの郷からバスで巡る「秋のくにみ周遊ツアー」が11月2日に行われ、町内外から32人が参加しました。ツアーでは、町文化財ボランティアの説明を聞きながら旧奥州街道貝田宿や町有形文化財「レンガ橋」などを巡り、かつての宿場町の趣を満喫。また、「あんぽ柿」作り体験も行われ、参加者は楽しみながら皮むきや紐通し作業を体験しました。



篠木事務局長（左）に義援金を手渡す太田町長（右）

みなさんの善意を被災地へ 北海道胆振東部地震義援金を寄託

9月6日に発生した北海道胆振東部地震の支援のため、国見町役場と観月台文化センターに募金箱を設置したところ、10月31日までに14万1,526円の浄財が寄せられました。太田久雄町長は11月7日、日本赤十字社福島県支部を訪れ、篠木敏明事務局長に義援金を寄託しました。義援金は、日本赤十字社を通して被災地の復旧・復興に役立てられます。



おもちゃ作りを楽しむ親子

11月の第3日曜日は「子育ての日」！ 親子でおもちゃ作りを楽しむ

「子育て支援を進める県民運動」の一環として県が定める「子育ての日」に合わせ、町では11月18日、「くにみももたん広場」と道の駅国見あつかしの郷「こども木育広場つながる〜む」で、親子で手作りおもちゃを楽しむイベントが行われました。各会場では、マラカスやどんぐり落としゲームなどのおもちゃを作りながら、親子で楽しくふれあう姿が見られました。



トマトの養液栽培施設を見学する来場者

町の農業の未来を担う先進施設に興味津々 くにみ農業ビジネス訓練所参観デー

今年4月に開所した「くにみ農業ビジネス訓練所」の参観デーが11月18日に行われ、約30人が来場しました。参観デーでは、訓練所で行っている各種研修の説明・相談会のほか、施設見学や養液栽培トマトの出荷作業体験などが行われ、来場者は、町の農業の未来を担う先進的な施設に大きな関心を寄せていました。



野菜摂取の習慣化の大切さを訴える安東さん

正しい食生活で野菜不足を解消！ 「野菜を食べよう大作戦！」

カゴメ健康づくりサポートプログラム「野菜を食べよう大作戦！」が11月18日、観月台文化センターで行われました。カゴメ管理栄養士の安東芳理さんによるセミナーでは、野菜摂取の重要性や1日350g以上の野菜を摂るためのコツとワザを参加者に伝授。カット野菜や冷凍野菜などを上手に利用すると良いなどとアドバイスし、参加者は真剣に聞き入っていました。



ソフトボールで交流を深めた大木戸地区のみなさん

世代を超えて交流を深める 第4回大木戸地区ソフトボール大会

大木戸スポーツ振興会主催の第4回大木戸地区ソフトボール大会が10月13日、上野台運動公園で行われ、選手や応援に駆け付けた地区のみなさんなど約70人が参加しました。大会は、中学生から大人まで幅広い世代で編成された3チームが熱戦を繰り広げ、見事高城チームが4連覇を達成。秋晴れの空の下、参加者は爽やかな汗を流し、交流を深めました。



奉仕作業に励むシルバー人材センター会員のみなさん

熟練の技で町をきれいに シルバー人材センター奉仕作業

国見町シルバー人材センターは10月20日、JR藤田駅前周辺で清掃奉仕作業を行いました。奉仕作業には、シルバー人材センターの会員24人が参加し、道路や植え込みの草むしりやごみ拾いなどの美化活動に取り組みました。シルバー人材センターでは、毎年10月15日の「シルバーの日」にあわせて奉仕作業を行っています。



太田町長から有功章を伝達された佐藤さん（左）

70回の献血に協力 日本赤十字社銀色有功章表彰

献血70回を達成し、日本赤十字社銀色有功章を受章した佐藤晴彦さんへの有功章伝達式が10月25日、国見町役場で行われ、太田久雄町長から記念品と感謝状が手渡されました。佐藤さんは、「学生時代にアルバイト先の奥さんが手術をすることになり、献血したのがきっかけ。みんなの役に立つのであればと思い、機会があれば協力してきました」と話しました。



大きなダイコンがとれたよ！

大きなダイコンにびっくり！ くにみ農業ビジネス訓練所で収穫体験

くにみ農業ビジネス訓練所体験研修「ダイコンの栽培体験コース」の第2回研修が10月27日に行われ、受講者9人が第1回研修で種をまいたダイコンの収穫を体験しました。受講者は、葉を大きく広げたダイコンを選び、力いっぱい引き抜くと、土の中から大きなダイコンが出現。受講者からは驚きの声とともに笑顔があふれ、楽しみながら収穫を体験しました。



不法投棄ごみを撤去する参加者

不法投棄ごみの撲滅を目指して 町生活環境推進員らが撤去作業

町生活環境推進員と町商工会など関係団体による不法投棄ごみの撤去作業が10月31日、小坂峠、山崎山、阿津賀志山で行われ、41人が参加しました。この日の作業では、不法投棄された古タイヤや粗大ごみなど約1トン分のごみを回収。参加者は、無くならない不法投棄に残念な表情を見せながらも、懸命に作業に取り組みました。